



女子サッカー部報告

CREATE PROGRESSIVE

2015年7月15日 NO.78

2015-2016 シーズンチームスローガン・革新を起こす

平成 27 年度第 37 回皇后杯全日本サッカー選手権大阪予選

皇后杯関西大会出場

準決勝でまたも大商学園と激突

平成 27 年度第 37 回皇后杯全日本サッカー選手権大阪予選は 6 月 13 日から J-GREEN 堺他で行われ、大阪桐蔭は 6 月 21 日に追手門学院大学との初戦を 1-1 PK5-3 で勝利した。準々決勝ではヴィトーリアを 3-1 で破り、準決勝へと駒を進めた。準決勝の相手は大商学園。今年に入り新人戦、インターハイ予選に続き 3 回目の対戦となった。前回のインターハイ予選では 3-1 という結果もあり、前半からお互いが激しくぶつかりあうシーンが数多く見られる白熱したダービーマッチとなった。体を張った守備で頑張っていたが、後半 9 分右サイドを久保田に破られ中央に入ってきた山田に巧みなゴールを決められ失点をした。大阪桐蔭は終了間際にコーナーキックでチャンスはあったが決めきれず 0-1 で敗れた。これでダービー戦の対戦成績は大阪桐蔭の 23 勝 10 分 16 敗となった。

なお、準決勝に進出したことにより大阪ベスト4以上が確定し、9 月に行われる関西大会には出場することができる。

◇準決勝(7月5日、J-GREEN堺 S13)35分ハーフ(カッコは前半のスコアー)
大阪桐蔭 0-1 (0-0) 大商学園
【失点】44 分山田

準決勝の相手は大商学園。前半から相手に対して、激しいプレッシャーと体を張った守備でゴールに近づけることなく、前半を 0-0 で折り返した。後半開始早々まではそのままの良い流れでゲームは進んでいたが、後半 9 分左サイドからゴール前へあげられたクロスボールに対してうまく合わせた大商学園 FW 山田に決められ先制を許した。システム変更するなど最後まで得点の意欲を持って攻め、コーナーキックを得るなどゴールを目指したがチャンスを決められず 0-1 で敗れた。このため、大阪桐蔭は 3 位決定戦にまわることとなり、追手門学院高校と 19 日に J-GREEN 堺で対決することになった。

◇準々決勝(6月28日、大阪体育大学グラウンド)35分ハーフ
大阪桐蔭 3-1 (2-0) ヴィトーリア
【得点】23 分山下、29 分田中ちひろ、70 分永野【失点】67 分

準々決勝の相手は大阪学芸を破ったヴィトーリアと対戦した。前半 23 分にコーナーキックを得て、永野から良いボールが上がり足立がヘディングシュートし 1 度はゴールキーパーに阻まれたが、こぼれ球を山下が押し込み先制点を奪った。つづく 29 分もコーナーキックからトリックプレーを使い、田中ちひろが 2 点目をたたきこんだ。後半に入り気がゆ

るんだところを見逃さなかったヴィトーリアが 67 分に得点し 2-1 となったが、そのまま終わらせたくない大阪桐蔭は 70 分永野の決死のシュートで 3-1 と突き放し勝利した。

◇1回戦(6月21日、J-GREEN堺 S11)35分ハーフ
大阪桐蔭 1-1 (1-0) PK5-4 追手門学院大学
【得点】18 分田中ちひろ【失点】49 分

インターハイを逃した大阪桐蔭は次の目標である皇后杯出場に向けての大切な試合が行われた。初戦は追手門学院大学との戦いだった。18 分永野からの折り返しに合わせた田中ちひろがシュートを打ち先制点を奪った。後半に入り 49 分に相手のコーナーキックからヘディングで合わされ 1-1 とされそのまま PK 戦へともつれこんだが、全員がしっかり決めて 5-3 で勝利、準々決勝へと進むことができた。

関西 Liga 第 3 節

◇予選リーグ第 3 戦(6月7日、南津守グラウンド)40分ハーフ
大阪桐蔭 1-3 (1-1) 大阪学芸
【得点】11 分山下【失点】41 分、46 分、64 分

関西リーグの第 3 節が行われた。1、2 節ともに大学生相手に大差で負けしており得点も 1 点におさえられるなど厳しい試合となった。この 3 節は課題を修正することとチャレンジすることを意識した。試合が始まると前半 11 分に自陣でボールをつなぎ、相手に 1 度も触らせるこ

とのないまま相手ゴールへと近付き左サイドの堀田のクロスに反応した山下が合わせて先制した。その後、1 点を入れられるも前半を 1-1 で折り返した。後半に入ると、さらに 2 点の追加点を奪われ難しいゲームとなった。その後何度かチャンスはあったものの決めきれずそのまま終わり負けしてしまった。そのため現時点で、関西リーグは 3 戦中 3 敗と負けが続いているので次の 4 節は何とかしてでも勝ちが欲しい状況となった。

夏季研修(学校行事)

6 月 11 日から 6 月 13 日まで 3 日間、広島県福山市にある「しまなみビレッジ」で夏季研修が行われ、高校 1 年生が参加した。そこでは、カッター訓練や陶芸体験、スポーツ大会、キャンプファイヤーなどさまざまな活動を実施し、相互協力と友情の大切さとともに、仲間との信頼関係をつくるきっかけになった。1 年生は、この夏季研修を通じて学んだことをこれからの私生活やサッカーにも生かしてほしいし、チームがまとまって良い結果を出せるために行動に移していきたい。

日中韓国際大会迫る

日中韓国際女子サッカー大会が 7 月 20 日から 25 日まで中華人民共和国上海で行われる。大阪桐蔭からは永野、田中ちひろ(以上 3 年生)、足立、芝(以上 2 年生)が選ばれた。大阪桐蔭、大商学園、大阪学芸、追手門学院、ヴィトーリアなど高校年代の有望選手が集まり、初の優勝を目指す。監督は安田が就任した。7 月 6 日、7 日に行われた大阪国体選抜との試合は姉貴チームに叩きのめされたが、吸収力の強さで成長したはずで期待したい。

女子競艇選手誕生

第 4 期生池田奈津美

第 4 期生池田奈津美が 1600 人もの難関をクリアして 30 名余りの競艇学校に入学、無事卒業し国家試験合格した後、この春デビューした。7 月 12 日本校を訪問して、プロ選手としての心構えや意気込みを語った。